

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月05日

計画の名称	地域住民の暮らしを守る道路環境の整備（市町村）（防災・安全）											
計画の期間	平成 30 年度 ~ 令和 04 年度 (5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	小林市、えびの市、諸塙村、椎葉村、美郷町、高千穂町、都城市、都農町、高鍋町											
計画の目標	南海トラフ地震による県沿岸部の大津波や山間部の深層崩壊等、大規模災害時において、迅速かつ確実な救命・救援活動を可能にすることにより減災を図るべく、優先して啓開すべき道路の防災・改良工事を推進する。 交通安全施設等の整備を推進することにより、地域住民の安全を確保し、豊かな生活基盤を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	953	A	953	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成 30 年度	令和 2 年度	令和 4 年度
1	大規模災害発生時における代替道路等、優先して啓開すべき市町村道の防災・改良率を向上させる。 防災・改良率 (防災・改良率を算出) = (防災・改良後の道路延長) / (優先啓開道路の延長) × 100 %	0%	20%	60%
2	交通安全施設等の整備により、市町村道の安全性を向上させる。 対策必要箇所の解消数	0箇所	6箇所	6箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="radio"/>	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	-----------------------	----------	-----------------------	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

国土強靭化地域計画A4.A5.A6.A8.A11.A13.A14.A15.A16.A19.A20宮崎県北定住自立圏共生ビジョンA6.A11.A13.A14.A15.A16にしもろ定住自立圏共生ビジョンA1

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H30	H31	R02	R03	R04		
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	小林市	直接	小林市	市町村道	改築	(1)東麓石瀬戸線・2工区	現道拡幅 L=0.27km	小林市						189		-
	A01-002	道路	一般	えびの市	直接	えびの市	市町村道	改築	(他)末永平木場線	災害防除 L=0.17km	えびの市						54		-
	A01-003	道路	一般	諸塚村	直接	諸塚村	市町村道	改築	(他)一号橋弓木線・1工区	現道拡幅 L=0.18km	諸塚村						7		-
	A01-004	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(2)長崎唾谷線・唾谷工区	災害防除 L=0.579km	椎葉村						106		-
	A01-005	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(2)長野飯干線・臼杵又工区	災害防除 L=0.519km	椎葉村						80		-
	A01-006	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(他)小河内線・小河内工区	災害防除 L=0.437km	椎葉村						105		-

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(他)天包線・天包工区	災害防除 L=0.151km	椎葉村					33	-				
	A01-008	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(1)椎葉矢部線・尾前工区	災害防除 L=0.198km	椎葉村					124	-				
	A01-009	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(他)財木線・財木工区	災害防除 L=0.00km	椎葉村					0	-				
	A01-010	道路	一般	椎葉村	直接	椎葉村	市町村道	改築	(1)下福良線・下福良工区	災害防除 L=0.00km	椎葉村					0	-				
	A01-011	道路	一般	美郷町	直接	美郷町	市町村道	改築	(1)小黒木山口原線・1工区	現道拡幅 L=0.27km	美郷町					148	-				
	A01-012	道路	一般	高千穂町	直接	高千穂町	市町村道	改築	(他)御塩井～下押方線	災害防除 L=0.00km	高千穂町					0	-				

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H30	H31	R02	R03	R04		
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	諸塚村	直接	諸塚村	市町村道	改築	(他)柳原黒葛原線・1工区	災害防除 L=0.02km	諸塚村						34		-
	A01-014	道路	一般	諸塚村	直接	諸塚村	市町村道	改築	(他)塚原七ツ山線・1工区	災害防除 L=0.062km	諸塚村						15		-
	A01-015	道路	一般	高千穂町	直接	高千穂町	市町村道	改築	(2)田井本～竜泉寺線・1工区	災害防除 L=0.05km	高千穂町						9		-
	A01-016	道路	一般	高千穂町	直接	高千穂町	市町村道	改築	(1)五ヶ村線	災害防除 L=0.20km	高千穂町						13		-
	A01-017	道路	一般	都城市	直接	都城市	市町村道	交安	(他)八幡・甲斐元483号線 ほか4号線	交通安全施設整備 N=5箇所	都城市						16		-
	A01-018	道路	一般	都農町	直接	都農町	市町村道	交安	(2)長野開拓7号線	交通安全施設整備 N=1箇所	都農町						1		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況			
												H30	H31	R02	R03	R04					
		一体的に実施することにより期待される効果											備考								
道路事業	A01-019	道路	一般	高鍋町	直接	高鍋町	市町村道	改築	(他)中須ノ二(3)線・中須ノ二工区		冠水対策 L=0.16km	高鍋町						19	-		
	A01-020	道路	一般	諸塙村	直接	諸塙村	市町村道	改築	(他)匹谷星の久保線・1工区		災害防除 L=0.08km	諸塙村						0	-		
												小計						953	-		
												合計						953	-		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

宮崎県国土整備部管理課及び宮崎県国土整備部道路保全課

事後評価の実施時期

令和5年度

公表の方法

宮崎県ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none">改良率が上がることにより、大規模災害発生時に道路の被害が小さくなることから、迅速な救命・救援活動が可能になるなど地域の防災機能が高まった。交通安全施設整備により地域住民の安全性の向上が図られた。定量的指標を達成した。
------------------------------	--

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
----------------------------------	--

特記事項（今後の方針等）

- 今後も改良率を上げ災害に強い道路整備を促進する。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	60%	補正予算を活用しながら事業の進捗を図れたため
	最終実績値	64%	
2	最終目標値	6箇所	
	最終実績値	6箇所	